



1月 あひるぐみだより

新年が明けて新たな1年がスタートしました。子どもたちの会話を聞いているとたくましくなったように感じます。津田神社へ初詣に出かけ、往復50分ほどかけて歩く子どもたちの体力に成長を感じました。あっという間に大きくなっていく子どもたちの姿を、1日1日大切に見守っていきたいと思います。

お正月あそび、たのしいね

子どもたちはコマ回し・カルタ・凧揚げ・福笑いなど、様々なお正月遊びをしました。クラスの子も同士の写真を組合わす絵合わせカードでは「〇〇ちゃんができた!」「これさっき見たよ」と言いながら順番にめくっていき、カードがそろうとみんなで「大当たり!」と言いながら拍手をして喜んでいました。

外では、手作りの凧を持って元気に走っています。凧が揚がっているか確認しようと後ろを振り向きながら走っていました。冷たい風が吹いてくる寒い季節ですが、凧を揚げる子どもたちの身体は自然とポカポカになり、上着を脱ごうとするほどでした。お正月ならではの遊びを友達と一緒に経験し、楽しんでいきたいと思います。

生活発表会座席指定について

2月15日に予定している生活発表会は、このみホールにて3部制で行います。感染対策により、保護者席はお子さんがくじを引いて決めた全席指定席を用意しています。なお、くじを引く日程については後日貼り紙にてお知らせしますのでご確認ください。



保育士体験を終えて パート② ～さくらぐみ～

当初予定していた日程を、コロナ自粛要請などの事情で変更しながら、たくさんの保護者の方に参加していただきありがとうございました。園の生活を見ていただきながら、絵本の読み聞かせや、トイレトレーニング、散歩の引率、また、午睡中には、雑務などたくさんお手伝いしていただきました。

家ではわがまま大魔王の息子が他のお友達と接する中で我慢したり間合いをはかったり、お行儀よく頑張っている姿が新鮮で微笑ましかったです。

目の前の子どもたちの相手をしながらも全体に目を配りすぐに対応されているのがすごいなと思いました。

子どもたちが笑顔で過ごせることが一番嬉しかったです。エプロンや服に名前がないときに困りました。

多くの先生にやさしく丁寧に関わっていただいて、子どもたちが自由にのびのびと過ごしているのを肌で感じました。園での様子が分かって嬉しかったし、家でのかわり方の参考になり、充実した1日でした。

保育士体験を通して子どもの園での様子が見れてよかったです。また、沢山の子どものいる中、先生たちが園児一人ひとりに気を配っていて本当に感心しました。コロナなどで大変な中このような機会を作って頂きありがとうございました。



これからも、家庭の皆様と子どもたちの成長を共に喜び合い、支え合っていけたらと思います。お忙しい中、ご協力ありがとうございます。